

災害と町内会

自主防災組織の手引き



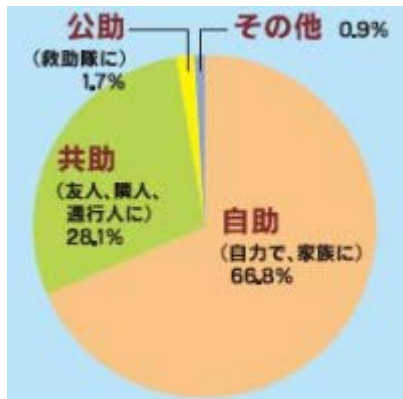
武岡ハイランド第3町内会
岩松 暉

自助・共助・公助

- 自助
 - 自ら（家族も含む）の命は自らが守ること、または備えること
- 共助→この部分を町内会が担う
 - 近隣が互いに助け合って地域を守ること、または備えること
- 公助
 - 行政・警察・消防・ライフラインを支える各社による応急・復旧対策活動

公助は当てになるか

阪神大震災



自力・家族・友人・隣人・通行人により助けられた事例が約98%
(日本火災学会)

- 鹿児島市民604,697人
(2015.4.1現在)
 - 消防職員502人
 - 職員1人当たり
 - 人口1,205人
 - 世帯517世帯
 - 面積1.09km²
- (平成27年度消防年報)
- 非番の人もいるし、自身や家族も被災者になる→全員出動は不可能
 - 救助を期待するのは無理

被災直後は？

- 避難所・仮設住宅暮らし
- 阪神大震災の場合
 - 大都会＝隣は何をする人ぞ
 - PTSD（心的外傷後ストレス症候群） ・ 鬱 ・ 孤独死
- 鹿児島県北西部地震の場合
 - 農村のさつま町が激甚災害
 - 隣近所顔見知りで仲良し
 - ビニールハウスで寝泊まり→林間学校みたいで楽しかった→PTSD発症例少ない
- 熊本地震の場合
 - 軒先避難なる新語登場

熊本地震の軒先避難



避難所暮らしは人間関係のストレスが多い→軒先のテント暮らしのほうがマシ？

災害レジリエンス（回復力）

- 経済社会のシステム全体の「抵抗力」、「回復力」を確保することを目的
- 地域の危機を乗り越える社会システム、そのための政策
- 地域を復元＝回復していく原動力を、その地域に埋め込まれ育まれていった文化のなかに見ようとするもの
- 社会関係資本(social capital)
 - 信頼・協力の起こりやすさ・ネットワーク

コミュニティレジリエンスと人体

- 効果的なコミュニティレジリエンス≡健康な人体

コミュニティ:

- ・経済の安定
- ・商業
- ・教育
- ・コミュニケーション
- ・国民の健全性
- ・エネルギー
- ・交通システム・・・etc

人体:

- ・骨格
- ・神経
- ・免疫システム・・・etc

いずれも共有された統合システムの機能に依存する

災害によって破壊されたコミュニティを復活するよりも長期的に廉価で容易に後遺症を残さずに済む。

病気になってから処置を施すよりも予防の処置の方が費用負担が少ない。

- 例: ①事前の1ドルの投資が事後の被害において約4ドル節約される。
②1つの災害に対する計画や対策が、その他の災害や想定外の災害に対しても効果的である。

事前復興モデル

- 発災時の被害を最小化につながる都市計画やまちづくりを推進すること
- **災害に強い地域のランドデザイン**
 - 受益者と受忍者による利害対立の構図を乗り越え、地域として如何なる長期的かつ多角的な視野から安全な地域づくりに向けたランドデザインについての議論を促進し、地域全体の合意形成を図っていく努力が必要
 - 結局、日頃、町内の顔の見える関係が重要

何が「市民力」を高めるのか？



① 地域の誇りを大事にする

住民が共通に大事なものを作り、守る。たとえば、石碑、まつり、いろいろな文化



② 日常からの近所つきあい

子供や高齢者にやさしいまち
近所で声をかけあう



③ 地域を支えるしくみづくり

- 地域が自律できるしくみ
- 住民と自治体の協働の場づくり
- 住民と自治体の協働のしくみ

町内会 = 地域コミュニティ

- 発災時も、避難期も、復興期（利害対立起きやすい）も、町内会の役割重要
- しかるに現状は？
 - 組織率の漸減傾向止まない
 - 鹿児島市（2007年：62.3%）
 - ハイランド3では平成27年度改選期に4世帯脱退
 - 脱退すると気まずくなり、すれ違っても顔を背ける
 - これでは町内会がコミュニティ破壊の原因に！
 - 一番助けを要する人→80歳以上と子育て世代
 - 肝心の人たちが役職やれないとの理由で退会

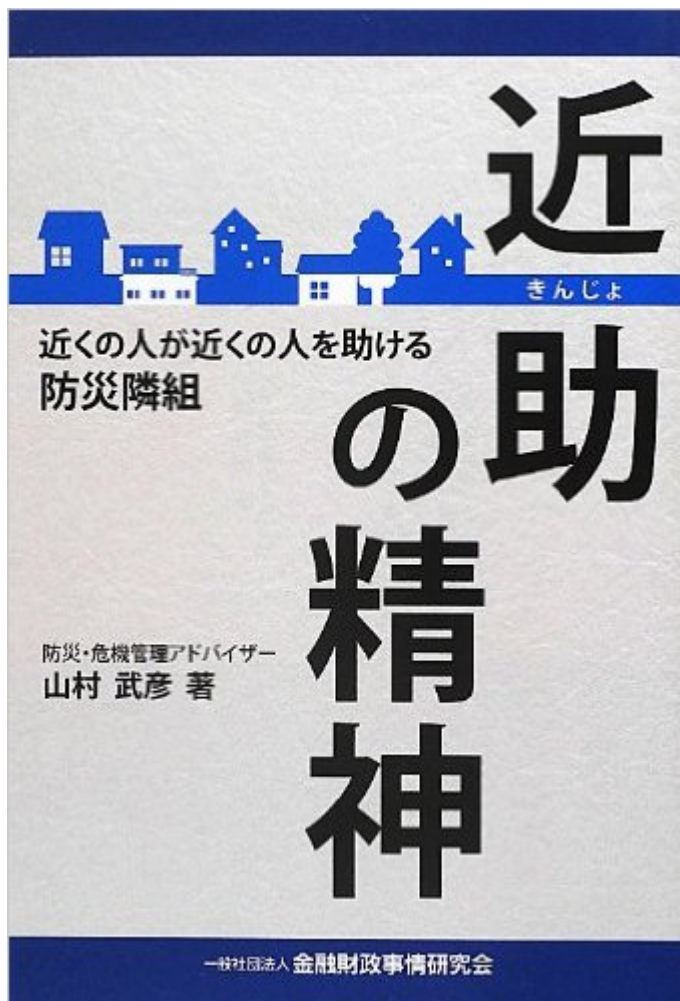
ではどうするか

- 谷山某自治会の例
 - 行事は実行委員会任せで役員はノータッチ
 - 実行委員を名乗り出る人のいない行事は廃止
 - 回覧板は廃止、ゴミステーションに掲示板
 - 会費は年会費にして班長の集金負担を減らす
- IT活用も一法
 - ウェブ・掲示板・SNS・メーリングリストなどなど...
 - しかし、ネットと無縁のお年寄りもおられる
 - 会費は口座引き落とし可能か？

高齢化団地→隣組の復権

- コミュニティーづくり
 - カタカナのハイカラなことではなく、田舎と同じく濃密な近所つき合いが基本
 - 日頃の食事会（女子会）や呑み会（関白会）
 - グラウンドゴルフのようなアウトドアスポーツだけでなく、足腰が悪くてもできるサークルを
 - 筋トレ体操、健康教室...
 - 室内趣味（囲碁将棋、料理教室、手芸、生け花、書道...）
 - ガーデニングなどなど
 - 買い物・通院などの足の確保
- 濡れ落ち葉の会？

防災隣組



互いに近くで助け合う
互近助付き合いで
ずっと・・・
住みたいまちづくり

山村武彦



防災人脈図（東郷町某地区）

避難勧告に従わない気難しいお年寄り

若いもんには
迷惑かけられ
んとですよ

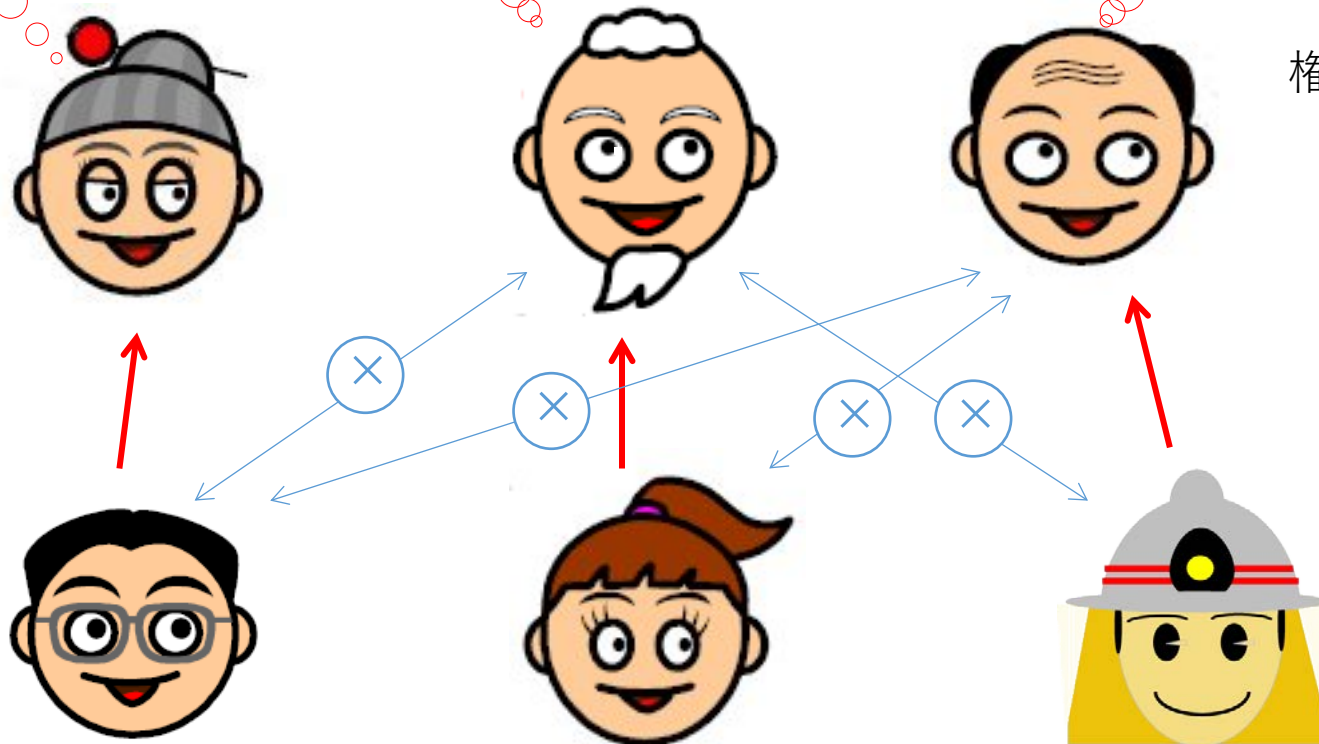
かわいい孫が
言うから逃げ
るかのう？

ワシはお前らよりずっ
と前からこの土地のこ
とは知っとるゾ

頑固

権威主義

川内川水害では犠牲者ゼロ



消防団長

誰の車に誰が乗るかまで決めているような